

Special Feature

老健施設にできる SDGsの取り組みを考える

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) とは、2015年9月の国連サミットにて全会一致で採択された「誰一人取り残さない、持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標」のこと。2030年を目標達成の目途とし、17の国際目標(下図のとおり)を定め、その下に、さらに具体的に169のターゲット、231の指標が定められている。

テーマは非常に広範囲にわたり、これからの社会全体の課題でもあるが、老健施設としては、そこにどうコミットしていくべきなのだろうか。本特集が、漠然としたイメージのSDGsを、もっと「自分ごと」としてとらえるための、問題提起となれば幸いである。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ロゴ：国連広報センター作成

8つの優先課題 (SDGs 実施指針)

People : 人間

- あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現
- 健康・長寿の達成

Prosperity : 繁栄

- 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション
- 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備

Planet : 地球

- 省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会
- 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全

Peace : 平和

- 平和と安全・安心社会の実現

Partnership : パートナーシップ

- SDGs実施推進の体制と手段

内閣府SDGs推進本部